

連結決算のすすめ方と連結財務諸表作成の実務

2部構成・選択受講可 ～決算担当者必須の連結会計実務を身につける～

- 日時：**I部** 設例で学ぶ連結決算の基礎実務
平成31年 2月12日(火) 13:00～17:00
2月13日(水) 10:00～17:00 (10H)
- II部** 連結キャッシュ・フロー計算書の作成実務
平成31年 2月26日(火) 13:00～17:00
2月27日(水) 10:00～17:00 (10H)

- 講師：公認会計士
津田 佳典氏
公認会計士
岡本 匡央氏

□会場：本会関西本部内 専用教室 (下記案内図参照)
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主催：一般社団法人日本経営協会

□セミナーのねらい

事業の国際化や多角化によるグループ経営の進展に伴い、グループ全体の経営状態の把握とその明瞭な開示が求められるようになりました。経理実務においても、連結決算の重要性はますます高まっていますが、連結決算担当者は、その複雑な内容を体系立てて理解したうえで、実践的な知識を身につけておくことが不可欠です。

本セミナーでは、連結決算の手順を基礎から解説し、連結財務諸表作成の実務知識をマスターしていただきます。

特にII部では、普段解説されることの少ない連結キャッシュ・フロー計算書の作成実務について取り上げ、具体的に解説いたします。上場会社、非上場会社を問わず、連結決算担当者が知っておきたい基礎実務を学んでいただくうえでおすすめの内容です。

講師紹介

公認会計士 津田 佳典氏

平成7年大阪市立大学商学部を卒業し、中央監査法人(後のみずほ監査法人)に入所。監査業務の他、連結決算早期化等の各種プロジェクトにも参加。平成19年にあすかコンサルティング株式会社代表取締役役に就任。現在は、連結決算・グループ会社経営管理等のコンサルティング業務に従事する一方、上場企業の社外役員や企業向けセミナー等の講演活動でも活躍中。

公認会計士 岡本 匡央氏

平成15年大阪大学経済学部を卒業。中央青山監査法人(後のみずほ監査法人)、有限責任監査法人トーマツにおいて、多岐にわたる業種、グローバル企業から中小企業までの会計監査・財務調査・内部統制構築支援等の業務に従事。平成24年岡本公認会計士事務所を開設。現在は、ネクサス監査法人のパートナーを務めるほか、連結財務諸表作成支援、経営アドバイザー、事業再生支援、株式価値評価、原価計算構築支援等の各種業務を行っている。また、公認会計士試験予備校での受験指導にも定評がある。

■ 申込要領 ■

参加料：(1名につき)

		参加料	消費税	合計
本会会員	全コース受講(4日間)	76,000円	6,080円	82,080円
	どちらかのみ受講(2日間)	48,000円	3,840円	51,840円
一般	全コース受講(4日間)	90,000円	7,200円	97,200円
	どちらかのみ受講(2日間)	55,000円	4,400円	59,400円

※I部・II部の受講者が異なる場合も全コースの参加料を適用いたします。

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて下記へお申込みください。追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)

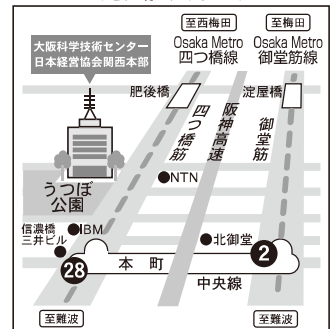
キャンセルについて 開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

- その他：
●教材は原則として当日お渡しいたします。
●ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
●録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。
●参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先：一般社団法人日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：佐々木

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <http://www.noma.or.jp/kansai/>
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
- ▶四つ橋線[本町]駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
- ▶御堂筋線[本町]駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
- ▶四つ橋線[本町]駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- ▶御堂筋線[本町]駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

演習を通じて実務のすすめ方を基礎からわかりやすく解説

□プログラム□

I部 設例で学ぶ連結決算の基礎実務 (2/12・13)

設例を交えながら、連結財務諸表を作成するために必要な知識を学びます。

連結財務諸表の作成手順から連結特有の税効果会計まで、基礎的な内容に力点を置いて解説いたします。

I. 連結決算の全般的事項

1. 連結決算の意義(必要性)
2. 連結の範囲
3. 連結財務諸表の作成手順

II. 連結財務諸表の作成—基礎編

1. 投資と資本の相殺消去
2. のれんの会計処理
3. 非支配株主持分
4. 連結会社間取引と債権債務の消去
5. 未実現利益の消去
6. 持分法
7. 連結特有の税効果会計

III. 連結財務諸表作成演習(ケーススタディ)

まとめ

演習を行いますので、電卓をご持参ください

II部 連結キャッシュ・フロー計算書の作成実務 (2/26・27)

“理論～作成ノウハウ～演習”の順に、連結キャッシュ・フロー計算書の作成手続一巡の理解と習得に力点を置いて学びます。

連結会計(I部の内容)及び個別キャッシュ・フロー計算書に関する基礎的な知識をお持ちである方が対象です。

I. 「個別キャッシュ・フロー計算書」の再確認

1. 貸借対照表、損益計算書との関係、違い
2. 直接法と間接法
3. 間接法の精算表

II. 「連結キャッシュ・フロー計算書」の作成方法 ＜演習含む＞

1. 「連結」概念への頭の切り替え
2. 原則法と簡便法
3. 原則法の精算表
4. 簡便法の精算表

III. 在外子会社を含む「連結キャッシュ・フロー計算書」の作成方法 ＜演習含む＞

1. 在外子会社キャッシュ・フローの換算
2. 為替換算調整勘定の分析

IV. その他の論点

1. 現金及び現金同等物に係る換算差額の確認方法
2. 非支配株主との取引
3. 持分法適用会社からの受取配当金
4. 新規連結、連結除外
5. 作成のために準備すべき資料の紹介 など

まとめ

演習を行いますので、電卓をご持参ください

(3.5)

キ……リ……ト……リ……線……

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ (佐々木) 宛

NOMA 「連結決算のすすめ方と連結財務諸表作成の実務」参加申込書 (2042・43・44)			H31.2/12・13 2/26・27	
(フリガナ) 会社名： 団体名	TEL () — FAX () —	ご派遣責任者：		
(フリガナ) (〒) 所在地：	所属・役職：			
参加者氏名	所属・役職名	受講講座 ○印をおつけ下さい		
(フリガナ)		全	I	II
(フリガナ)		全	I	II
(フリガナ)		全	I	II
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。		ご請求先(ご担当) (ご所属)		

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要